

第16回議会報告会報告書



報告内容

- 1 議会審議について
 - (1) 平成30年度一般会計予算、特別会計予算、企業会計予算
 - (2) 平成29年度一般会計補正予算
 - (3) その他の議案
 - (4) 議会改革推進会議の設置
- 2 トピックス
生活交通の確保について
- 3 意見交換

北区自彊館	5月21日(月)	19時～21時
片岡会館	5月22日(火)	19時～21時
住吉会館	5月23日(水)	19時～21時
川尻会館	5月24日(木)	19時～21時

吉田町議会

目 次

第16回議会報告会を終えて	1
1 アンケート集計結果	2
2 意見交換	
◎ 北区自彊館	9
◎ 片岡会館	13
◎ 住吉会館	16
◎ 川尻会館	20

第16回議会報告会を終えて

議長 藤田和寿

第16回議会報告会は、多くの町民の皆さまの御参加をいただき盛会に終了することが出来ました。御参加いただきました皆さまに対し、議会を代表して心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、今回の議会報告会は、総務文教常任委員会が調査案件としている「生活交通の確保について」をトピックスと致しました。過去に町が実施した「まちづくり住民意識調査」で、バスなどの公共交通の充実の満足度や重要度の結果を元に、さわやかクラブやボランティアなど生活交通に御関心のある皆さまをお招きして開催いたしました。

トピックスは、調査内容やこれまでに行った生活交通に関わる一般質問の報告と、近隣市で実施しているコミュニティバスやデマンドタクシーなどの紹介を行いました。その後の意見交換では、免許証返納などで移動手段に苦慮されている状況や将来への不安の声、先進的な事例の紹介を含めたアイデアなど、大変参考となる御意見を多数いただきましたので、今後の調査や活動に活かしてまいります。

また、議案審議報告では、平成30年度吉田町一般会計などの予算議案の中で行った質疑内容について説明を行いました。参加された方からは、他市町と比較した町の財政状況や国民健康保険税額・介護保険料の県下における順位について、具体的な質問がありました。将来の生活に密着した制度について、不安や関心が高いことが分かりました。議会としても町民の皆さまの福祉の向上と安全で安心の観点から、しっかりと行政をチェックしてまいります。

今後においても、議会基本条例を遵守し「町民に開かれた議会」を目指し、議会活動を行ってまいりますので、町民の皆さまの御指導御鞭撻をお願いいたします。

最後となりますが、議会報告会全体と生活交通の確保についての2通りのアンケート調査に御協力をいただきました。誠に、ありがとうございました。アンケート結果と意見交換の一部を報告書としてまとめましたので、御一読していただければ幸いです。

1 アンケート集計結果

出席者 130人 回答者数 128人

お住まい (人)

住吉	川尻	片岡	北区	不明	合計
31	20	35	42	0	128

性別 男：91 女：26 不明：11

年齢 (人)

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
人数	0	2	7	6	58	53	0	126

不明 2

問1 報告会をどこで知りましたか (複数可) (人)

町回覧文書	町HP	知人・友人	議員	その他
65	4	13	25	43

無回答 1

問2 今回の議会報告会について (人)

項目	①大変良かった	②良かった	③良くなかった	④どちらともいえない	合計
人数	15	75	4	21	115

無回答 13

【記載欄意見】※()内の数字は同様の意見の数を示します。

- 1 大勢の皆様に出席していただき、若い方々の意見も聞けて良かったです。(4)
- 2 グループ討議で多くの話し合いが出来た。
- 3 意見交換ができた。(4)
- 4 自分の思っている事を伝えた。(2)
- 5 いろいろなご意見考えがあると思った。(4)
- 6 気軽に意見が言えるのが良かった。町民同志のコミュニケーションが図られたのも良かった。
- 7 なんでも話せて和気あいあいで楽しかった。
- 8 議会報告会である程度の要望は言えるので良いです。
- 9 グループ内、意見がいろいろな点について検討できました。

- 10 意見を発表しやすかった。
- 11 地区の身近な問題について、いろいろと意見を聞くことができるので良かった。
- 12 予算・決算がポイントを押さえたものだったので、余分な時間がとられずによかった。
- 13 町内の事業の方向づけが理解できた事が良かった。
- 14 説明者の声、聞きとりにくかった。 (2)
- 15 町の予算がどのように使われているかわかった。
- 16 出された意見に対する所感（議員の考え）が一言でもあるとよかった。
- 17 論点がはっきりしない。
- 18 決定された事項でも変更していく（より良くなるよう）事も必要。
- 19 議員さんと直接お話しできて良かった。
- 20 町政の実際をくわしく聞いた。
- 21 議員さんも雲の上の人でないことが嬉しかった。また出席したいと思いません。
- 22 初めての参加させて頂きました。分からない事、全てを議員の方々に答えて頂き良かったと思います。
- 23 議会の事はほとんど知らなかったが、説明により理解できた。
- 24 住民の事をよく調べて頂いている様子で話もよく聞いてくれた。
- 25 問いに対して座長さん他2名の方が詳しく説明をして下さいました。
- 26 報告内容についての質問に対しての回答が明確であった。
- 27 議員の説明がわかりやすく、上手にしてくれた。皆から意見がいろいろ出てよかった。 (3)
- 28 今回のように議員さんと間近で話せること、聞くこと勉強になり良かった。
- 29 的を射た解説、議員さんは勉強していました。
- 30 話題の中心となると思われる予算関係の資料の部分をもっと充実させて、話題作りをした方が良いと思う。
- 31 紙の資料を準備するのは大変であり、コンピュータを積極的に使用して情報を増やす。豊富なデータを準備してほしい。
- 32 発表内容が具体的でない所が多い様です。
- 33 初めての出席でいろいろ勉強になった。
- 34 町の事がわかりました。
- 35 最初の説明者がもう少し分かり易くして欲しい。
- 36 時間が足りなくてみんなの意見が少なかった。 (2)
- 37 単なる数字の羅列が多く、報告者自身が満足している様に見えた。

- 38 各地を回りその都度意見を聞きながら、各地を回って資料の発表を行って大変だと思います。良いことだと思います。
- 39 会計予算等知らない部分を知ることが出来良かった。
- 40 特に一般会計について話し合いました。会計予算など関係ないと思っていたけど説明を聞き理解できました。
- 41 はじめて聞く内容が多いため事業の詳細等がよくわからなかった。
- 42 まあまあだった。後ろの方の席で説明の声が小さかった。
- 43 全てが理解できたわけではないが物事の裏側を見聞することができた。

問3 議会審議の報告について

(人)

項目	①よく理解できた	②理解できた	③理解できなかった	④どちらともいえない	合計
人数	2	82	7	22	113

無回答 15

【記載欄意見】

- 1 報告を聞くことにより「議会だより」をよく読み理解できるようになる。
- 2 資料があるので説明は省略してよい。特に伝えること(重要ポイント)のみの説明でよい。
- 3 早口なので、ききとりにくかった。(3)
- 4 主な事業予算執行のねらいは何かはっきりしなかった。
- 5 予算等もう少し細かく上げてもらいたい。
- 6 簡潔でわかりやすかった。
- 7 具体的な説明がもう少しあると良い。
- 8 事業内容をわかりやすく、質疑・答弁をくわしく。
- 9 理解は出来たが、我々自身も勉強不足であると反省しました。
- 10 スライドの数字が多く内容も難しくてわからない。(3)
- 11 まだ、いろいろ聞きたかった。
- 12 皆が発言できる場をセットする事は良い事であり、参加することを体験させてくれた。
- 13 身近な部分では理解できた。
- 14 以前より議員が深い知識で対応してくれるので得るものが多い。
- 15 はじめて聞く内容が多いため事業の詳細等がよくわからなかった。

問4 生活交通の確保について

(人)

項目	①よく理解できた	②理解できた	③理解できなかった	④どちらともいえない	合計
人数	9	79	9	15	112

無回答 16

【記載欄意見】

- 1 手段は理解できたが、現状が見えない。(当町での問題点)
- 2 高齢者だけでなく、若いお母さん・子供達も利用できるように考えてほしい。
- 3 方法がいろいろあることがわかった。吉田町にはどの方法がよいか、どの組み合わせが良いか、広く意見を出し合って、早く決めたい。
- 4 町外等を視察に出掛けていただき、ご苦勞感謝しております。町民により運行をぜひ。
- 5 他の市町の要領主旨がわかり、当町も同様の循環バス等が走ることを考えてほしい。
- 6 議会だより(第89号)P14を見たとき、何?この報告は、と思ったが、議員の資料説明で、ある程度理解できた。
- 7 巡回バス・タクシーどちらが良いか考えている。少人数でも実施していく方向をお願いしたい。
- 8 将来的にはというより、誰もが利用できるバスとして考えてほしい。
- 9 便利になることはよいことだが、小さな町でできることは限られる。
- 10 医療と買い物にかぎって考えれば、人口密度の高い吉田町では交通に限定しないで考えられないか。ファミリーサポート的なものではどうか。
- 11 十分な調査を行い、町・個人が最も有効な施策をお願いします。(3)
- 12 町に合った生活交通を進めていただきたい。廻る所と時間の工夫が必要。
- 13 現実的に見て、タクシー代の補助の方向で進めていただきたい。(高齢の母が利用するので)
- 14 将来の道路を明確にする。橋の増設等。
- 15 参加者間の意見交換ができた。(4)
- 16 黒字は求めません。赤字でも良いので、年配の方が使いやすいシステムが必要です。バスにこだわらなくても良いと思います。
- 17 どこまで具体的になっているか、町の考えを知りたかった。
- 18 免許証返納者にタクシー券の交付を。(バスは最小限におさえてタクシー券増やす)
- 19 免許証返納者(75歳以上の方)が生活交通を利用するとしたら、どうい

- う時かのアンケートが必要。利用者の立場を考えること。(3)
- 20 事例はあるが、提案者の考えは何か。
- 21 高齢化社会に向けて、交通の確保が必要となって来ていますので、利用しやすい方法を考えたい。(2)
- 22 地区によって、いろいろな問題があることがわかった。
- 23 大型バスは必要ないと思う。
- 24 対策が空振りにならないよう、実態調査が必要と思う。(2)
- 25 コミュニティバスより、乗合タクシーとかタクシー割引券を出してくれた方がいい。実際にバスに乗る人がどれ位いるのか。
- 26 将来、必ずこの問題に直面すると思いますので、力を入れて、乗合タクシー等を無料で実現して頂きたい。
- 27 ①予約制度の充実②集団で移動する等ルートも含め調査し、ポイント運行する。
- 28 利用者のターゲット（バス停まで歩ける人、要介護者、子ども）別に考える必要があると感じました。
- 29 具体的対象者が不明。
- 30 ただ、上（町当局）に上げるというだけなので、何年先の話になってしまうのではないかと不安。
- 31 あれば良いが赤字が増えそうな気がする。
- 32 町内定期バス出すことが言えた。計画してください。
- 33 社会福祉のデイサービス、送迎車を有効利用できないか調査してもらいたい。杉の子やコミュニティケア吉田等の事業者に法的問題や規制等について確認し、町の委託事業として可能かどうか意向を確認してもらいたい。
- 34 行動してみないと問題点が出てこないではないか。
- 35 赤字事業をどう吸収、補充するのか。
- 36 もっと小回りのきくマイクロ型を使う。
- 37 もう少し具体的な提案がないと、漠然とした事しか考えられなかった。
- 38 緊急の課題だと思います。精査して実行して下さい。(4)
- 39 近隣の市を見本にして弱者対策をお願いしたい。
- 40 ルートの柔軟なバスが有ればいい。
- 41 皆で考えていかなければならない事だと思う。(2)
- 42 年寄りが今後多くなるが、個々に対応するにはコミュニティバスよりもタクシーチケット等の方が良いのでは。
- 43 少々不安を感じる。将来免許返納が近づいている。(3)
- 44 町民のニーズを調べて、対話をもって町の交通を考えていってほしいです。
- 45 他市町と同じでなく、住民がどこ迄計画したら利用してくれるかを良く把

握する事が大事と思う。

問5 議会報告会や議会に対して、ご意見・ご要望があればご記入下さい。

【記載欄意見】

- 1 これからも出席出来るようにしたい。(興味を持つことができた)
- 2 各町民の全てにおけるアンケート調査があれば、よりベターではないでしょうか。
- 3 質疑・意見交換の時間を長く。
- 4 下水道事業を進める費用対効果がわからない。北区の河川には洗剤が多く流入している。まずは合併浄化槽を導入すべき。
- 5 北オアシスパーク北側の横断歩道は車両が停止せず、スピードも出ていて危険。信号機の早期設置をぜひお願いしたい。
- 6 グループの討議・質問等もっと、あと一步踏み込んだ回答があったら良いと思いました。もう少しわしく、(ていねいに)理解できるように。
- 7 区内道路要望が非常に多い。(町所有道路)の整備を早くやってほしい。
- 8 報告会にノートPCを利用して、データがすぐ読めれば便利だと思う。
- 9 パソコンなど現代の文化に関係ない生活をしていますので、いろいろ世間のことがわかり良かったです。
- 10 グループ発表の仕方を検討してほしい。もっとしぼった発表をしてほしい。
- 11 片岡地区に是非広い公園を。
- 12 時間が足りない、もっと腰を据えてディスカッションが必要。
- 13 同じ人でなくて、いろいろな人に参加してもらうようにしてください。
- 14 下片岡会館前の土手の道路のデコボコが激しく、修繕してもらいたい。
- 15 川尻コーエー繊維近くの本線ストップ付近の交通量が多く、信号機の設置を検討してほしい。
- 16 子どもを育てやすい環境、若い世代が吉田町に住んでくれるような取り組みも、地域おこし隊など新しい意見を利用して新しい試みを行なってほしい。
- 17 若い世代の会合への参加者が少なく、若い世代の意見が集約できているか心配。
- 18 吉田公園周辺を藤枝の蓮華寺公園のように市民が集う場所にしてほしい。
- 19 TCPの影響で小学校のイベントが減少しているのでは。子どもの成長、教育が疎かになるのではないかと心配している。
- 20 赤ちゃんや幼児がママと一諸に遊べる公園が欲しい。
- 21 質疑、意見交換の時間が短く感じた。
- 22 下水(汚水)配管接続工事負担金の検討をお願いします。
- 23 親水公園、太平橋北の公園、有効に使えないか。バーベキューは駄目、あ

れも駄目ではなく人が集まる施策を。

24 住民の意見を吸い上げてくれる機会なので、健康な限り出席したいと思う。
(2)

25 ぜひ活発な活動を継続してください。

26 危機感を持って励んで下さい。

27 実現できる要望は早く実現して下さい。

28 報告会に参加して良かった。(毎回参加させて貰っている)

29 地域住民の声を聞いて実行してほしい。

30 もっと町民が参加して意見を言ったほうが良い。できれば日曜日にやった方がよいと思います。

31 町民の安全最優先でお願いします。

32 議会をネットで見られるようにして下さい。

33 秋田県横手市では、住民が運転するミニバスを走らせて、交通網の維持ができないか社会実験を行なっている。参考にしては。

2 意見交換

◎ 北区自彊館



○ 予算・議案について

1 問 ふるさと納税の使い道はどうなっているのか。

答 寄付をいただく際に使い道の指定ができるので、要望に沿って予算に入れている。今年度も様々な事業に組み込んでいる。

項目		金額	件数
一般寄附金	町長にお任せ	5億4,908万円	42,022件
指定寄附金	指定のまちづくりへ	1億4,207万円	12,053件
合計		6億9,115万円	54,075件

2 問 道路修繕の費用もあると思うが、青柳公園付近の道路は過去5～6箇所穴が開いて修繕をしたが、車が通る度に凄い音がする。修繕方法に問題はないか。修繕、改修が下手。

答 富士見東名線（広域農道）は想定よりも大型車の通行が増えており、局所的な補修はしているが、広範囲にわたる舗装の改修も検討されている。

3 問 トイレの改修の終了予定は。

答 6月議会で議決され今後のスケジュールが決まる。今年度中に終わる予定である。

4 問 放課後児童クラブの設置場所は決定したのか。

答 契約前であり場所の報告は受けていない。決まり次第報告される。

5 問 放課後児童クラブの各地区の数と学年別の生徒数は。

答 住吉小1、中央小3、自彊小2です。学年別数は下表のとおりです。

平成30年6月4日現在 (人)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
住吉小	27	17	12	1	0	2
中央小	40	37	29	13	11	5
自彊小	34	36	17	8	5	6

6 問 なぜ介護保険料が県内で安いのか。

答 平成30年度からの月額介護保険基準額は、4,800円と前期計画と同額で、県下で2番目に低い額となっています。介護保険事業・地域支援事業の給付の見込み額に必要な保険料を算定して決めています。平成29年の高齢化率が24.1%と低いことと、高齢者の自立支援や要介護状態の重篤化防止などの取組の推進により、お達者で健康な高齢者が多いことなどからです。

7 問 中学校の部活動の補助員に予算が付いたが、単価や採用条件はどうなっているのか。

答 7部について8人の部活動補助員を採用する予算を計上しており、非常勤職員となる。日額は12,400円(時間給1,600円)の報酬を条例化した。採用条件は未定である。

8 問 下水道事業の区域に北区は入っていない。恩恵がないのではないかと不公平である。計画を明らかにしてほしい。

答 全体計画区域(920ha)には農用地を除いて北区の区域も計画されています。事業計画区域には指定されていないので、今後事業計画区域に指定されれば下水道工事が施行されます。

9 問 公共下水道事業よりも合併浄化槽の方が安くできるのではないかと。

答 社会資本整備としての事業であるが、国の施策を検討しながら整備を進めていくこととしている。

10 問 シーガーデンシティ構想とは何か。

答 北オアシスパークを町の情報発信拠点と位置づけ、町の防災に関する取組等の情報、町内の観光資源やイベントの情報等を発信し、町内の各場所に観光客等を誘導することにより、新たな人の流れをつくり、賑わいの創出を実現する構想である。

○ 生活交通の確保について

- 1 巡回バスについてどのようなものを考えているのか。
- 2 自動車運転免許が無くなった時（返納後）が心配。
- 3 利用者の助けになるものでなければ意味がない。運行時間、行き先、ルートを選択が大事。
- 4 巡回バスの欠点は、目的地までの時間が掛りすぎる点にある。コンパクトな路線の組み方が必要。利用者の意見を十分に取り入れた路線配備が肝である。
- 5 しずてつジャストラインの赤字補填だけではなく、路線の見直しや運行時間の見直しも必要である。（特急静岡相良線以外のバス路線）
- 6 乗合タクシーが良いと思います、早く。
- 7 発想は非常にいい。他市では利用者が少ない例が多い。焼津線の吉田町区間廃止問題から考えた方がいい。
- 8 ただで利用できるとか、吉田町独自の方法を考えてほしい。
- 9 高齢者は必要となり、頼める人がいない人が増える。免許証返納者や一人住まいの人が増え、必要なことは事実だ。
- 10 実情を調べて実態や需要がわからないといいものはできない。
- 11 タクシーのような、呼んだらすぐ来るものもいい。横浜市では年間2万円のフリーパスの制度がある。
- 12 車いすごと乗れるタクシーを頼んでも台数が足りない。自家用車でも車いすを利用できる車を購入する補助を欲しい。
- 13 問 社会協議会バスが北区では、火曜・木曜に出ている、もう少し細かく停まってほしいが。
答 当初停留場所については、さわやかクラブより意見をいただいて決めている。神戸西、大川原製作所、北区自彊館、大幡会館、4か所に止まるが、帰りは自宅近辺で降ろすこともある。
- 14 79歳だが、生活に困るので免許証を返納できない。
- 15 各家庭に現状を聞くべきだと思う。
- 16 老人会で帰りが大変、若い人はいいが80代は帰りタクシーで帰る。割引タクシー制度を作ってほしい。
- 17 おしゃべりカフェは比較的に高齢者、手芸クラブは若い方だが、引きこも

- りがちの人のためにも、送迎があれば居場所作りの場所として根付くと思う。
- 18 車の購入・税金・月の経費等を計算すると月約3万円位、車がなくてもコストは見合う。返納しても、その都度タクシーを使用しても安い。

○ その他の意見・要望

- 1 集落センター東側の農村広場のトイレを改修してほしい。何年も要望しているが出来ない。
- 2 150号線小塩石油の交差点の渋滞解消を願う。高畑の内陸フロンティア事業で企業が来たり、浜田地区に商業施設が来ると、一層渋滞が起きる予測ができる。
- 3 生活道路と産業道路のすみ分けが出来ていない。都市計画、道路計画が良くないと思われる。改善してほしい。
- 4 大幡神社の秋葉山の石塔が倒壊しそうで危険。管理者が不明のため修繕途中で手が付けられていない。町でなんとかしてほしい。
- 5 問 介護に関するボランティアは、どのようなことを行うのか。
答 ・いきいきボランティア倶楽部の分野に介護予防ボランティアがあり、長年培ってきた経験や知識を生かして、地域の行事や介護保険デイサービスなどを行っている。
・高齢者移動支援事業の中で、病院へ行く事が出来ない方の運転支援を行っているボランティア事業もある。
- 6 問 放課後児童クラブの現施設の衛生面の改修はどうか。
答 神戸集落センターは平成28年度に洋式トイレに改修された。自彊小内の施設は平成19年度に全て洋式になっており、衛生面は確保されている。
- 7 問 大窪川の治水工事を早く進めてほしい。
答 国補事業で大幡川から進めており、大窪川は来年度より片岡地区の上流に年85m計画で進め平成46年度完成を目指している。
- 8 問 大幡川の土手の草刈りを早く進めてほしい。
答 北区からの要望が強いが、要望により対応している。
- 9 公設学習塾や学校のトイレ改修に予算が付いたことはありがたい。
- 10 問 議会報告会の参加人数が少ない、増やす方法を検討すべききだ。予めどんな質問が出るか予想できる。もっと内容のある回答をほしい。

答 課題として取り組みます。

- 11 問 北オアシスパークができ、車の流れが変わった。県道（北オアシスパーク北側の道）は子供の横断が危ない。信号機をつけてほしい。

答 担当課で、既に牧之原警察署へ交通規制の要望を提出している。

- 12 粗大ごみの収集の料金が低い、他市では電話をすればただで取りに来てくれる。

- 13 昨年も提案したが、子ども食堂を開設することはできないか。

- 14 今日の配布資料と議会広報との内容の差がある。もう少し細かな資料がほしい。

◎ 片岡会館



○ 予算・議案について

- 1 問 地域おこし協力隊について業務内容は。

答 産業課、企画課に所属し、観光協会のイベント企画や町の情報発信を行う。また、移住促進に関する事案にも参画する。

- 2 問 放課後児童クラブの経費はどのようなものに使うのか。

答 運営に係る経費、施設増設、事務機器などに使われる費用である。

- 3 問 浄化槽設置補助金により、将来的に汲み取り式のトイレは無くなるのか。

答 将来的には無くなるを考える。

- 4 問 多目的広場の活用についての町の考えを聞きたい。

答 水産振興に寄与するとともに賑わいを創出するような活用を主として、

今後、上部利活用検討委員会や、静岡文化芸術大学の学生の協力をいただきながら検討していく方針である。

- 5 問 片岡地区・吉田特別支援学校東の水害対策はどうなっているか。
答 国補事業による緊急洪水対策として県と計画の打ち合わせをする予定となっている。
- 6 問 放課後児童クラブの増設が予算化されているがその内容は。
答 働く家庭が増え、仕事で保護者が家庭にいない子供たちを預かる施設で、各小学校区に1施設ずつ増設する予算であるが詳細は未定である。
- 7 問 防潮堤工事着工式典で、200万円掛かるがなぜ高額なのか。
答 過去、大臣が出席した式典では約130万円計上した。今回は海岸が式典会場であり大きなテントの必要があり、これまでとは違った規模となるためである。なお、レベル2の背面盛土というものに対し、国に公式に話してもらい、同時に公式の担保をとる式典となる。
- 8 問 しずてつジャストラインに貸与する、低床ラッピングバス約2,500万円は、5年後に無償で譲渡するのか。
答 町が約2,500万円で車両購入し5年間の分割貸付の形で、しずてつジャストラインに車両を貸し、5年後に残存価格で売却する。
- 9 問 公設学習塾の費用は、どのように使われているのか。
答 費用は、642万4千円で、謝礼金と委託料に使われる。

○ 生活交通の確保について

- 1 高齢者にとって移動手段確保は必要。
- 2 さわやかクラブ支部の会員減少の一因は、参加したくても移動手段がなく行けない状況があり脱会していくことが挙げられる。身近な生活交通は重要。
- 3 子育て支援、子どもの支援と同様に高齢者への支援として移動手段が重要。居場所づくりを運営する立場から考えて「引きこもり」対策としても移動手段の確保が課題である。
- 4 高齢者の交通手段として、シニアカーの利用がある。しかし、道路が狭く危険。シニアカーでの移動ができる環境整備を願う。
- 5 問 他市町への便が少なく不便さを感じる。
答 町はしずてつジャストラインに援助をして、藤枝相良線など生活交通の確保に努めている。

- 6 病院や町内を回る巡回バスや乗合タクシーの様なものを考えてほしい。
- 7 社協のバスを増車して活用しては。
- 8 民生委員などの意見や力を活用するのも良いと思います。
- 9 施策はPRが必要と思う。
- 10 運転ボランティア活動をやっているが活動員が減り厳しい状況である。
- 11 町内は狭い道が多く、小さい車（ワゴン）やデマンドタクシーの方法がよいのではないか。
- 12 無料で運行できないか、ドアツウドアでないと家から100mも歩かない人もいる。軽自動車でもいい、病院や買い物に困っているのでそうした会社などと協定し資金提供してもらおう方法もある。だから協定すればいい、もちつもたれつとなる。
- 13 乗るところ、行き先がみんな違うので困る。タクシー運転の経験から銀行やスーパーなどが多い。
- 14 会合に出たくてもでられない。
- 15 はあとふるは、火・金にバスが出る、時間を決めて10人乗りぐらいがいいが、体が不自由な人は利用できない。
- 16 介護タクシーの利用を町が補助してほしい。買い物に行くのに信号を渡りきれない人がいる。
- 17 ぐるぐる回って病院やスーパーへの行き先を変えてはどうか。
- 18 焼津の病院などへ行くのに不便。
- 19 川尻の人は不便、島田行きに乗って片岡かインターで降りて次のバスに乗る。
- 20 巡回バス（ワゴン車）で最寄りのバス停まで乗っていければいい。
- 21 社会福祉協議会の運転ボランティアが増えない。病院まで送迎した場合、待っている時間が長く大変でなり手がいない。
- 22 おしゃべりサロンカフェでは、乗合いや自転車で来ているが、途中の事故が心配。
- 23 町内企業で、社内バスが昼間空いているなら協力してもらったらいい。
- 24 今、実際に困っている家庭に意見を聞くべきだ。
- 25 高齢者も自分でスーパーやコンビニエンスストアで買い物をして、商品を選びたい。
- 26 片岡地区に公園がほしい。ママさんが、公園デビューしたくてもできない。

○ その他の意見要望

- 1 福世オートさんから北に向かう道路の傷みが早い。(トラックが進入するため)修繕を願う。
- 2 子どもを育てやすい環境づくり、若い人が集まる環境づくりの施策のPRが足りない。
- 3 津波避難タワーは、高齢者、車椅子の方にとって避難が困難である。訓練通り避難できるか不安である。
- 4 総合体育館、学習ホールの職員は、時間外労働が多く過酷な状態である。改善を願う。
- 5 問 念仏橋を渡る人がいるが、管理危険防止策を具体的にしたい方がいい。
答 念仏橋は危険レベル4(緊急措置が必要)で、立ち入りできないようネットフェンスなどの措置をしていく。
- 6 TCPトリビンスプランの放課後児童クラブの拡充に力を入れて欲しい。
- 7 国保税が高い、天引きなので通帳が空になる、安くしてほしい。
- 8 肺炎球菌の予防接種は無料で助かる。2回目も無料にしてほしい。
- 9 浜岡原発はどうなるのか、安心して暮らすためにもなくしてほしい。

◎ 住吉会館



○ 予算・議案について

- 1 問 漁港東側多目的広場のり面が崩れ、重機が入っていたが大丈夫か。

答 法面については、完成後の降雨により、一部の箇所にも水みちができた状態となっていたので、施工業者の協力により排水対策を含めた修繕を実施した。

2 問 浄化槽の設置換えとは。

答 単独浄化槽から合併式浄化槽へ換えることである。

3 問 放課後児童クラブと放課後こども教室の違いは。

答 双方とも放課後の児童の居場所づくりとしてある。児童クラブは放課後時間帯に保護者が自宅に居ない家庭の児童が通い、宿題等を行うもので、こども教室は地域の大人とふれあう機会をもち体験学習を行うものである。

4 問 トイレ改修について、男子トイレに小便器はあるか。最近では、家庭でも個室トイレがほとんどであり、学校の男子トイレの個室に入ると大便をしていると、からかわれたり、いじめの対象となる可能性があるため、小便器を無くし個室にした方が良い。

5 問 固定資産税など税収が増えた理由は。

答 企業の設備投資など償却資産の増加を見込んだためである。

6 問 能満寺山公園の予算はどのようにしているのか。また効果はどうか。

答 能満寺山公園や展望台小山城、売店、芝生広場などの管理費として30年度は2,187万5千円が計上されている。内、展望台小山城のライトアップ関係は58万9千円となっている。効果としては、展望台小山城の年間入場者数は28年度17,025人、夜桜ライトアップ来場者数は同1,918人で、いずれも27年度比で増加した。

7 問 シーガーデン構想 多目的広場検討委員会の人選は。

答 産業4団体や、地元自治会などに委員になっていただく考えで、現在、各団体へ委員の依頼をしている。

8 問 下水道工事は既存の浄化槽があると、工事費用の補助はあるのか。

答 工事費補助はありませんが、排水設備工事資金融資あっせん事業がありますので上下水道課に申請してください。

○ 生活交通の確保について

1 試行的に始めてみないと良し悪しが分からないので、まず始めてみるのが大事。

- 2 小型車5～6人乗れるもので小回りの利くものが良い。
- 3 町外の総合病院へ行けるものが良い。
- 4 グラウンドゴルフ場周り、スーパーマーケット周り、バス停周りなどの細かいコース設定や目的別、途中下車可能なコースが良い。
- 5 地域を走る車ドアツウドアで 小さな車でよい。
- 6 費用効果もしっかりと考えて欲しい。
- 7 高齢者のアンケートを取るとよい。
- 8 免許証返納したがるらない、交通の手段があればいいが今は返納できない。
- 9 簡単な電話でタクシーを呼ぶみたいに来てくれるとありがたい。
- 10 買い物、医者へ行くのに車が必要だが、免許を返納したら行けなくなる。
- 11 低床の車でないと乗れない。
- 12 ランニングコストもかかるので、小回りの利く小さな車がいい。
- 13 路線バスは通学や通勤の人しか使わない。
- 14 温泉などへも行けるバスがあればいいが、人数が少ない。
- 15 巡回バスの時間帯を決めたら経費も掛からない。
- 16 車の運転で逆走しそうになり怖くなる、巡回バスがあれば便利。
- 17 病院には毎日行くわけではないので、タクシーを割引補助して利用すればいい。
- 18 ドアツウドアがいい。
- 19 問 他市の例を調査しているが、どこが問題と考えているのか。
答 高齢化に伴う自動車運転免許証の返納や自動車運転免許証を持っていない人たちに必要となる交通移動手段を確保しなければならない。吉田町ではコミュニティバスやデマンドタクシーなどの運用がないことが課題である。
- 20 巡回バスのバス停まで行くのが大変、タクシーを呼んだ方がいい。
- 21 タクシーを割引して利用したらいい。
- 22 高齢者にアンケートして聞いてもらいたい。
- 23 介護施設の車は昼は空いている、町で借り上げ運用する方法もあると思うが事例を調査してほしい。
- 24 あまり負担がかからないようにしてほしい。
- 25 坂部などの隣町と連携してはどうか。
- 26 運航の時刻が問題、行きたいところへ行けるように。

- 27 家の前まで来てくれる軽自動車などの車がいい。
- 28 町単独でやるのではなく、バスやタクシー会社と連携してやらないとうまくいかない。
- 29 シネマ倶楽部は、会員約70名、参加者約30名、はあとふるで行っている。社会福祉協議会のバスは週2回、決まったコースなので乗る人がいない。住吉各地区で一台ずつバスがあればいい。
- 30 吉田町の単独ではなく、近隣市と一緒にできないか。
- 31 乗り合わせて、タクシーで買い物をしている人達がいる。

○ その他の意見・要望

- 1 ちいさな理科館の利用者が少ないと感じる。PRが足りないのでは。
- 2 空き家問題が深刻化している。
- 3 問 通学路の設定がおかしいところがある。見直しを願う。
答 各学校が現行の通学路に対し、それぞれの通学班の保護者の意見を子ども会単位で聴取し、通学路の検討を行い、毎年見直しをしています。
- 4 問 住吉幹線と榛南幹線南側2本目の交差点の「止まれ」の表示について、本来細い道側が「止まれ」のはずだが、ここは住吉幹線側が「止まれ」となっており危険である。見直しを願っているが実現しない。
答 交差点の現場確認及び同交差点での交通事故発生状況の調査を行い、交通規制の変更上申が可能か否かを検討します。なお一時停止規制の切り替えについては、段階的に切り替える必要があるため、一般的には全方向に一時停止規制を実施し、相当期間規制の定着を図った後に、主道路、従道路の切り替えを行うこととなります。これが可能か上申中です。
(牧之原警察署の見解)
- 5 高齢者特に後期高齢者への支援が少ない。(要支援、要介護が付かないと支援がされない。)
- 6 地域おこし協力隊 20万円 待遇改善をしないと来ないのでは。
- 7 教員の多忙化解消に部活動指導員はよろしい。
- 8 雨が降ると吉田漁港の港内にゴミが大量にたまる、漁協で撤去するのに年50万円の補助をもらっているが、重機を使って月1回以上はやっておりとても足りない、人数もいるのでとてもやりきれない、町でやってもらえないか。

- 9 小山城、北側が樹木・草が覆い茂っていて汚い、役場周辺も同様である。
- 10 問 新聞記事での放射線量測定値がなぜ吉田町はいつも高いのか。
答 元々、自然界にある放射線量が高いが、人体に及ぼす影響は一切ない。
測定場所により、多少測定値の違いはある。
- 11 全国的にもその傾向があるが、海岸線は比較的、甲状腺ホルモンの異常が多いが、調べてみては。
- 12 問 町の大きな建物の耐震化はどうなっているのか。
答 調査は終わっているが、耐震補強は終わっていない建物がある。(体育センター)
- 13 問 防潮堤、住吉工区はどうなるのか。
答 できる限り早期に着工できるよう国に働きかけていく。
- 14 避難訓練で避難タワーに集合しているが、家から遠く実際の避難先は別の場所なので、この頃は参加していない。

◎ 川尻会館



○ 予算・議案について

- 1 問 国民健康保険事業会計予算について、国保税は下がることはないのか。
答 現状は据え置きである。他市町との差は縮まる可能性はある。
- 2 問 繰越明許の企業活動支援事業区の事業は今年度できるのか。
答 行う見込みである。
- 3 問 町の予算規模は他市町に比べて大きいのか。
答 予算規模は、現行の事務事業や行政水準を維持するための経常的経費

(庁舎の管理費や職員人件費など)と、新たな事業や臨時的な政策的経費(津波防災やシーガーデン構想など)の必要な行政需要に応じ、単年度収支黒字の範囲内で決定しています。他市町と財政力指数等の比較はできませんが、予算規模の大小を比べることはできません。

4 問 国保税が高いのは何故か。

答 一因として町は国民健康保険事業特別会計に対して法定内繰入れは行っていますが、法定外繰入れを行っていないことと、他市町村に比べ、国保加入者の年齢が若く、所得が高い方の割合が多いためです。

5 問 水道の資本的収支とは何か。

答 資本的収支とは、設備の建設改良等、固定資産の増加や企業債償還金等のために要する支出と、建設改良等の財源として企業債や国庫補助金等による収入を表すものです。

6 問 地域おこし協力隊は2名でいいのか。

答 国の施策によるもので予算においても2名採用することと決めた。

7 問 吉田団地の集中浄化槽は古くなっている、町として浄化槽の寿命や設置替えの基準はあるのか。

答 ありません。

8 問 吉田町の一人当たり介護保険料はいくらで、県内で何番目に高いのか。

答 吉田町の平成30年度からの月額保険料基準額は4,800円で、三島市の4,588円に次ぎ県下で2番目に安い金額です。近隣市は、牧之原市5,700円・藤枝市5,250円・焼津市5,240円、島田市5,100円で、県平均額は5,406円となっています。

9 問 榛原総合病院に町が3億9千万を支払っているのに、救急搬送や外来受診で近隣の総合病院への移送や紹介をされたと聞くが何とか出来ないか。

答 医療法人沖縄徳洲会への指定管理制度移行により、繰入金はピーク時に比べ約三分の一の3億8,698万円になっています。救急搬送時のファーストタッチは、榛原総合病院で行いますが、休診科や手術中など医師の対応が出来ない時など、近隣の総合病院への搬送もあります。また、呼吸器内科・神経内科・放射線科・泌尿器科の初診には、他の医療機関からの紹介状が必要です。

○ 生活交通の確保について

- 1 もし巡回バス、コミュニティバスを運行するならば、キメの細かいコース設定を望む。
- 2 バスという形にこだわらないものにしてほしい。
- 3 事業を起こす前に綿密な調査を行ってほしい。
- 4 利用者ニーズに合ったものにしてほしい。
- 5 公共交通空白地が町内では多い。ぜひ足の確保を。
- 6 スクールバス（幼稚園等）を利用すれば費用が少なくなる。実際に行っている市町がある。
- 7 住民有償運送（自家用車利用）というシステムを導入しているところもあるので参考にしてみてもいい。
- 8 事業には、費用対効果を考えなければならない。あれば便利ではいけない、利用されやすいものを考える必要がある。
- 9 現在の80歳以上の方が、どのような移動行動をしているのか調査して事業を考えることが必要。
- 10 第一交通という民間会社が様々なタクシー業務を行っているので参考にしてみてもいい。
- 11 将来バス停へ出るまでの足がおもいやられる。
- 12 タクシーの補助(無料券)町民のニーズにあった方法を考えてほしい。
- 13 コミュニティバスは必要である、車のない人には便利。
- 14 巡回バスやタクシーの借り上げを想定するが、町外に行かなくても町内で生活できる施設や環境があればいい。
- 15 民間の金融機関が川尻地区からなくなる。人口も川尻下の方は減っている、川尻上は増えているが、川尻地区が町で一番不便なので、タクシーチケットを配布してほしい。
- 16 民間医院・総合病院の循環バスを町が負担して、走らせてほしい。
- 17 核家族になり、老々介護で病院・買い物の送迎も難しい。母親が90歳。

○ その他の意見・要望

- 1 問 放課後児童クラブは、定員オーバーで行けない児童が既にいる。倍率は1.8倍となっているようだ。事前の見込みが甘過ぎたのではないか。
答 平成29年度は、登録されている児童の全てを受け入れている。定員

オーバーで登録できない事実はない。要件に満たない児童は登録できないが、今後、要件の緩和を行って、より多くの児童が登録できるようになる。

- 2 津波避難タワーに、車椅子、障がい者の方を引き上げる協力を願う表示看板が必要。訓練の際、助けようとする人がいないのが、現状である。
- 3 車いす利用者は、普段から避難タワーまで行く訓練が必要である。
- 4 町内で生活できることが大事、榛原病院では医療を確保できない、身近なところにきちっとした病院があれば定住したくなる人も出てくる。
- 5 将来的に定住したくなるような町にしてほしい。若い人が入ってこないと税収も確保できない、逆に言えば、町の将来構想をどうするか行政が示すべきではないか。
- 6 生活道路の改善など延期や中止になったときは関係町民にしっかり伝えて欲しい。
- 7 問 150号線の車を撤去した場所の橋早急にやって欲しい。
答 島田土木事務所において、今年度内に工事を完了する予定である。
- 8 カネハチ川尻店の南側の道路沿いに竹が生い茂り交通に支障がある。
- 9 河川清掃は関係のない川までやらされる、近くの工場は町内会に入っていないので出てこない、地域協力が必要ではないか、行政のほうから積極的に提案してほしい。
- 10 工場を増やしても経営者に地域の活動を教えて協力してほしい。
- 11 川尻上・高島地区の道路脇の柳の木が茂って車に支障がある。(オカモト東、ラーメンショップの通り)
- 12 問 防犯灯は私有地ではだめなのか、当局から賛同を得られなかった。
答 防犯灯は各自治会に整備委託をしており、私有地であっても土地所有者の了解が得られれば設置は可能である。
- 13 東名川尻線の停止線、樹木で危険個所がある。昨年6月に要望を出しているが返答がない。交通量が増えているので危ない。